

授業科目 障害者福祉論 I

【担当教員名】 手塚 直樹、塩見 義彦	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・健康・社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択・選択・選択・選択・必修
	単位数	2	時間数	30

<概要>  
障害者の生活実態の理解をはじめ、障害者福祉の理念および法律、制度等障害者を支える体制を体系的に理解する。

- <学習目標>
1. 障害者福祉の理念、原則、障害の概念、障害者の実態の理解
  2. 障害者福祉の歴史、最近の動向、法律、制度の理解
  3. 関連分野の連携と支援の状況の理解
  4. 国際状況と日本の特徴の理解

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員	
			1～2	障害者福祉の理念、原則
3	障害の概念、障害別特徴	手塚		
4～5	障害者福祉の歴史、最近の動向	手塚		
6～7	関連分野の内容、連携	手塚		
8	障害者運動、民間活動	手塚		
9	国際動向、日本の特徴	手塚		
10	障害者、家族の生活状況	手塚		
11	障害者の実態	塩見		
12～14	法律、制度、障害別サービス	塩見		
15	障害者福祉の課題、将来方向	塩見		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	「障害者福祉とはなにか」	手塚直樹 著	ミネルヴァ書房	2002年4月
参考書	講義のなかで適宜紹介			
その他の資料	講義のなかで適宜配布			

【評価方法】 試験、レポート、出席状況等から総合的に評価する。	【履修上の留意点】 主にテーマ別に講義をするので、障害者福祉の全容を体系的に理解するために、欠席をしないで、主体的に学ぶようにしてほしい。
------------------------------------	--